



日薬発第2号
令和8年4月1日

都道府県薬剤師会会長 殿
本会代議員 殿
本会役員 殿

日本薬剤師会
会長 岩月 進
(会長印省略)

令和8年度日本薬剤師会賞、同功労賞並びに同有功賞（団体）
授賞候補者の推薦方依頼について

毎々本会会務に何かと御高配賜り厚く御礼申し上げます。

標記につきましては、毎年各位に授賞規程に基づき、日本薬剤師会賞、同功労賞並びに同有功賞（団体）候補者を推薦いただいているところであります。

つきましては令和8年度も、6月5日(金)本会必着にてご推薦方お願い申し上げます。ただし、各賞の推薦につきましては、別紙選考基準等をご参照の上、推薦文書の作成をお願いいたします。

なお、表彰式は総会または日薬学術大会開会式において開催しておりますが、本年度は、第59回学術大会[10月11日(日)、新潟県新潟市(朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター)]にて執り行う予定でありますので申し添えます。

[別添資料並びに推薦書等]

- 日本薬剤師会賞、同功労賞、同有功賞各授賞規程、日薬賞等選考基準
- 同推薦書様式(記入見本を含む)
- 歴年の授賞者一覧

日本薬剤師会賞授賞規程

昭和51年 4月19日 改正
昭和53年 2月22日一部改正
昭和60年 5月17日一部改正
昭和62年12月22日一部改正
平成12年 5月30日一部改正
平成26年 9月30日一部改正
令和 7年 1月28日一部改正

第1条 日本薬剤師会（以下、日薬と称する）は、日本薬剤師会賞（以下、日薬賞と称する）を設定し、毎年1回本規程の定めるところにより授賞する。

第2条 日薬賞授賞者は、日薬会員又はその他の者で、下記各号の一又は一以上に該当する者の中から本規程第3条及び第4条により選定する。

1. 薬学、薬業の向上に寄与する著しい業績のあった者。
2. 日薬、都道府県薬剤師会の会務又は事業に功労のあった者。
3. 薬剤師の地位向上又は職域に関し功績のあった者。
4. 教育、行政、政治等各方面を通じ直接又は間接に薬剤師の向上のため貢献した者。
5. 薬剤師としての職能を通じ、国家又は社会文化に著しい功績のあった者。
6. その他薬学、薬業の向上発展のため顕著な功労のあった者。
7. 年度内物故者については、1～6の項に該当すると認められる者。

第3条 日薬賞授賞者は都道府県薬剤師会長及び日薬役員等から推薦する授賞候補者につき、日薬賞授賞者選考委員会（以下、選考委員会と称する）で選考し、決定する。

第4条 選考委員会は日薬会長が薬事関係各階層中から指名する15名以内の委員、日薬正副会長及び日薬総会議長並びに総務委員会委員長によって構成する。選考委員会の委員長は日薬会長がこれに当たる。

第5条 日薬賞授賞者の数は毎年度6を原則とする。

第6条 日薬賞は毎年度日薬総会又は日薬学術大会等の際、これを授賞する。授賞者には賞状、褒賞及び副賞を贈呈する。

第7条 本規程は日薬理事会の議決を経てこれを定め、又は改廃する。

第8条 本規程は令和7年4月1日から実施する。

日本薬剤師会功労賞授賞規程

昭和51年 4月19日 改正
昭和53年 2月22日一部改正
昭和60年 5月17日一部改正
昭和62年12月22日一部改正
平成12年 5月30日一部改正
平成26年 9月30日一部改正
令和 7年 1月28日一部改正

- 第1条 日本薬剤師会（以下、日薬と称する）は、日本薬剤師会功労賞（以下、日薬功労賞と称する）を設定し、毎年1回本規程の定めるところにより授賞する。
- 第2条 日薬功労賞授賞者は、日薬会員又はその他の者で下記各号の一又は一以上に該当する者の中から本規程第3条及び第4条により選定する。
1. 医薬分業に関し功労のあった者。
 2. 薬剤師職能向上に功労のあった者。
 3. 年度内物故者については、1～2の項に該当すると認められる者。
- 第3条 日薬功労賞授賞者は都道府県薬剤師会長及び日薬役員等から推薦する授賞候補者につき、日薬功労賞授賞者選考委員会（以下、選考委員会と称する）で選考し、決定する。
- 第4条 選考委員会は日薬会長が薬事関係各階層中から指名する15名以内の委員、日薬正副会長及び日薬総会議長並びに総務委員会委員長によって構成する。選考委員会の委員長は日薬会長がこれに当たる。
- 第5条 日薬功労賞授賞者の数は毎年度10を原則とする。
- 第6条 日薬功労賞は毎年度日薬総会又は日薬学術大会等の際、これを授賞する。授賞者には賞状、褒賞及び副賞を贈呈する。
- 第7条 本規程は日薬理事会の議決を経てこれを定め、又は改廃する。
- 第8条 本規程は令和7年4月1日から実施する。

日本薬剤師会有功賞授賞規程

昭和52年 4月15日	理事会制定
昭和59年 4月25日	理事会一部変更
昭和60年 5月17日	理事会一部変更
昭和62年12月22日	理事会一部変更
平成 5年 1月13日	理事会一部変更
平成12年 5月30日	理事会一部変更
平成26年 9月30日	理事会一部変更
令和 7年 1月28日	理事会一部変更

第1条 日本薬剤師会（以下、日薬と称す）は、日本薬剤師会有功賞（以下、日薬有功賞と称する）を設定し、団体及び個人を毎年1回本規程の定めるところにより授賞する。

第2条 日薬有功賞授賞者は、日薬会員を以って構成する団体、又は永年会員で、次の各号に該当する者の中から本規程第3条及び第4条により選定する。

1. 団 体

(1) 日薬、都道府県薬剤師会の目的及び事業に特に顕著な功績のあった団体。

(2) 厚生、教育、行政、政治等各方面を通じ国又は地域に特に著しい功績のあった団体。

2. 個 人

(1) 満80才以上の者でかつ引き続き30年以上正会員として在会し、永年に亘り功績があった者。

(2) 日薬賞、日薬功労賞授賞者は対象から除外する。

(3) 推薦当該年度の物故者は授賞の対象とする。

第3条 授賞候補の団体及び個人は、都道府県薬剤師会会長及び日薬役員等が推薦し、日薬有功賞授賞者選考委員会（以下、選考委員会と称する）で選考する。ただし個人の場合は、総務委員会の意見を聴いて理事会で選考決定することができる。

第4条 選考委員会は日薬会長が薬事関係各階層中から指名する15名以内の委員、日薬正副会長、日薬総会議長並びに総務委員会委員長によって構成する。選考委員会の委員長は日薬会長がこれに当たる。

第5条 日薬有功賞授賞者団体の数は毎年度1を原則とする。同個人の場合は毎年度日薬会長がこれを決める。

第6条 日薬有功賞は毎年度日薬総会又は日薬学術大会等の際、これを授賞する。ただし個人の場合は、都道府県薬剤師会に授賞の伝達を委託することができる。

第7条 本規程は日薬理事会の議決を経てこれを定め、改廃することができる。

第8条 本規程は令和7年4月1日から実施する。

日薬賞等選考基準

昭和60年 4月 2日	常務理事打合会決定
平成 4年12月15日	常務理事打合会一部変更
平成 5年 1月13日	理事会承認
平成 8年 8月21日	理事会一部変更
平成12年 5月30日	理事会一部変更
平成26年 9月30日	理事会一部変更
令和 7年 1月28日	理事会一部変更

1. 日薬現職役員及び選考委員は、授賞対象者としなない。
(註) 現職役員及び規定による選考委員(総会議長、総務委員会委員長)以外の者で、授賞候補者となった者が選考委員となった場合も同様とする。
2. 日薬賞授賞者の年齢算定基準は、原則として推薦前年度末現在満60歳以上の者とする。(註参照)
3. 日薬功労賞授賞者の年齢算定基準は、原則として推薦前年度末現在満55歳以上の者とする。(註参照)
4. 日薬賞授賞選考から漏れた者で、日薬功労賞授賞候補者として推薦のない者は、自動的に日薬功労賞候補者としなない。
5. 同一推薦人が、同一の者を日薬賞、日薬功労賞各々に推薦した場合は、無効とする。また異なる推薦人から、同一の者が両賞に推薦されたときは、会長は、選考委員会開催日までに重複を調整する。
6. 日薬賞授賞候補者で日薬功労賞既受賞者は、功労賞受賞後10年以上経過した者とする。
7. 日薬功労賞授賞者の選考に当たっては、各ブロックの均衡に考慮する。
8. 日薬有功賞授賞候補団体の推薦は「特に顕著な功績」としているとおおり、その功績が抜群かつ全国の模範とするに足る場合に限るものとする。
9. 日薬有功賞授賞候補者の年齢算定基準は、推薦当該年度末現在満80歳以上の者とする。(註参照)
10. その他本基準に関し疑義が生じた場合は、会長が選考委員会の意見を聴いて決する。

.....

(註) 例えば令和 x 年度授賞者は、令和 x-1年度末(令和 x 年3月末日) 現在、該当年齢以上である者とする。

〔日薬賞用〕

No. _____

令和8年 月 日

〔写真を貼る〕

日本薬剤師会賞 候補者推薦書

〔他の推薦者が、写真を貼った同文の推薦書を提出することがわかっている場合は省略できる〕

〔都道府県〕： _____ 薬剤師会
 本会代議員
 〔推薦者氏名〕： 会長 _____ 印
 本会役員
 (該当に○を)

ふりがな		電話及び FAX 番号	
氏 名		所属県薬	
住 所	〒 _____		
生年月日	大正・昭和 年 月 日生 (満 歳) [本年6月末現在]		
推薦理由 (功績の概要)			
〔主 な 略 歴〕			
日薬関係 代議員・ 役員・委 員等歴等			
	(合計年数: 年間)		
県薬関係 役員・支 部長・学 薬歴等			
	(合計年数: 年間)		
その他団 体歴、病 薬等関係 団体			
	(合計年数: 年間)		
公的委員 中央・地 方委員会 審議会等			
	(合計年数: 年間)		
その他			
主な職歴			
賞罰			

◎記入上の注意等；本推薦書には枠内に収まる程度の「略歴」を記入し、別に「履歴書」を添付してください。記入は見本を参考にして、楷書で丁寧に記入するか同一様式（A4一枚）で作成ください。略歴内の年数は月数を五捨六入で記入してください。候補者が複数いる場合はコピーしてNo.欄に番号をお振り下さい。

〔功勞賞用〕

No. _____

令和8年 月 日

〔写真を貼る〕

日本薬剤師会功勞賞 候補者推薦書

〔他の推薦者が、写真を貼った同文の推薦書を提出することがわかっている場合は省略できる〕

〔都道府県〕： _____ 薬剤師会
 本会代議員
 〔推薦者氏名〕： 会長 _____ 印
 本会役員
 (該当に○を)

ふりがな		電話及び FAX 番号	
氏 名		所属県薬	
住 所	〒 _____		
生年月日	大正・昭和 年 月 日生 (満 歳) [本年6月末現在]		
推薦理由 (功績の概要)			
〔主 な 略 歴〕			
日薬関係 代議員・ 役員・委 員等歴等			
	(合計年数: 年間)		
県薬関係 役員・支 部長・学 薬歴等			
	(合計年数: 年間)		
その他団 体歴、病 薬等関係 団体			
	(合計年数: 年間)		
公的委員 中央・地 方委員会 審議会等			
	(合計年数: 年間)		
その他			
主な職歴			
賞罰			

◎記入上の注意等；本推薦書には枠内に収まる程度の「略歴」を記入し、別に「履歴書」を添付してください。記入は見本を参考にして、楷書で丁寧に記入するか同一様式（A4一枚）で作成ください。略歴内の年数は月数を五捨六入で記入してください。候補者が複数いる場合はコピーしてNo.欄に番号をお振り下さい。

〔有功賞（団体）用〕

No. _____

令和8年 月 日

日本薬剤師会有功賞（団体）候補推薦書

〔都道府県〕： _____ 薬剤師会
 本会代議員
 〔推薦者氏名〕： 会長 _____ 印
 本会役員
 （該当に○を）

ふりがな		電話番号	
団体名		F A X	
所在地	〒		
ふりがな			
代表者氏名			
設立年月日			
役・職員構成			
会員数			
年予算額			
事業内容			
推薦理由 （功績の概要）			
表彰歴			

◎記入上の注意等；本推薦書には枠内に収まる程度に記入し、別に詳細な功績書を添付してください。記入は、楷書で丁寧に記入して下さい。

記入見本

令和8年6月1日

〔日薬賞、日薬功労賞〕

〔都道府県〕： 〇〇 県 薬剤師会
 本会代議員
 〔推薦者氏名〕： 会長 四谷花子 印
 本会役員
 (該当に〇を)

ふりがな	にちやく たろう	電話 FAX番号	03-3353-1170 03-3353-6270
氏名	日薬太郎	所属県薬	〇〇県
住所	〒160-8389 東京都新宿区四谷3-3-1 四谷安田ビル7階		
生年月日	大正・昭和 〇年 〇月 〇日生 (満〇〇歳) 6月末現在		
推薦理由 (功績の概要)	〇〇県薬剤師理事、並びに会長の要職を長年にわたり歴任し、〇〇県における薬事、薬業の発展と会の発展に献身的に努力され、特に医薬分業については、諸施策を実施し飛躍的な推進により、地域医療の向上を図った功績は顕著である。		
〔主 な 略 歴〕			
日薬関係 代議員・ 役員・委 員等歴等	代議員(4年)、理事(2年) 薬局委員会(6年)〔委員長として(2年)〕 (合計年数:12年間)		
県薬関係 役員・支 部長・学 薬歴等	県薬会長(4年)、県薬理事(10年) 〇〇支部(地域薬剤師会)長(6年) 学校薬剤師(18年) (合計年数:38年間)		
その他団 体歴、病 薬等関係 団体	県病院薬剤師会理事(2年) 〇〇薬学会理事(2年) 薬剤師国保組合監事(8年) (合計年数:12年間)		
公的委員 中央・地 方委員会 審議会等	県医療審議会(4年)、県薬事審議会(8年) 市教育委員会委員(6年) (合計年数:18年間)		
その他	〇〇薬科大学講師(4年)		
主な職歴	〇〇病院勤務(3年)、〇〇薬局開設(20年、現在)		
賞罰	厚生労働大臣表彰、知事表彰他		

◎記入上の注意等；本推薦書には枠内に収まる程度の略歴を記入し、別に履歴書を添付してください。記入は見本を参考にして、楷書で丁寧に記入するか、同一様式(A4一枚)で作成ください。略歴内の年数は月数を五捨六入で記入してください。候補者が複数いる場合はコピーしてNo.欄に番号をお振り下さい。

日本薬剤師会賞 歴代授賞者

表彰年	都道府県	氏名
1	昭和31	北海道 杉井善雄
2		東京 可児重一
3		東京 高橋勲治
4		東京 藤井得三郎
5		東京 松尾仁
6		愛知 大口喜六
7	昭和32	東京 竹内甲子二
8		東京 武田孝三郎
9		東京 三雲隆三郎
10		東京 森随彦太郎
11		岐阜 宮道悦男
12		長崎 牟田康彦
13	昭和33	群馬 宮前財平
14		東京 大木卓
15		神奈川 刈米達夫
16		愛知 田熊清隆
17		大阪 村上信三
18		大阪 柳沢保太郎
19	昭和34	大阪 歌橋憲一
20		東京 小林泰朔
21		東京 村山義温
22		神奈川 久保長男
23		富山 横田嘉右衛門
24		愛知 横井亀吉
25		大阪 山本栄三郎
26		福岡 松村久吉
27	昭和35	東京 恩田経介
28		東京 畑忠三
29		東京 日南田義治
30		東京 藤森宗吉
31		神奈川 山口八十八
32		富山 塩岡貞次郎
33		大阪 千葉堅太郎
34		香川 今沢義三郎
35	昭和36	北海道 森信
36		宮城 奥野政藏
37		東京 武井勇
38		東京 山崎友久
39		愛知 深谷義雄
40		大阪 榎木辰次郎
41		大阪 持田敏雄
42		山口 樋口彰一
43	昭和37	東京 緒方章
44		神奈川 篠田淳三
45		兵庫 中居伝次郎
46		長崎 田中義雄
47		鹿児島 北島休次郎
48	昭和38	東京 不破龍登代
49		東京 山内土造
50		大阪 井出市蔵
51		兵庫 石原健一
52		福岡 磯田秀雄
53	昭和39	山形 小鷹謙曹
54		茨城 奥井志づ
55		東京 嶋田幸作
56		兵庫 秋岡保吉
57		大分 瓜生田定
58	昭和40	東京 野上寿
59		新潟 畑新吉
60		愛知 豊田湊

表彰年	都道府県	氏名
61	昭和40	広島 後藤吟蔵
62		福岡 五郎丸勝
63	昭和41	東京 宮崎順一
64		神奈川 大村行一
65		大阪 中井信夫
66		佐賀 江口虎三郎
67	昭和42	北海道 大宮兼蔵
68		秋田 小泉四郎
69		茨城 郡司篤薫
70		栃木 佐藤豊治
71		千葉 大橋国司
72		東京 青柳健次
73		東京 秋島三三
74		東京 滝川末一
75		東京 永山芳男
76		東京 野副豊三郎
77		神奈川 谷岡忠二
78		石川 竹中稲美
79		石川 田中嘉太郎
80		福井 塩谷仁
81		京都 堀田良三
82		大阪 畑中為吉
83		大阪 藤原為一
84		鳥取 大村良造
85		岡山 安達貫一
86		香川 穂忠雄
87		福岡 四島久
88		福岡 藤田稷
89		熊本 戸田助入
90		宮崎 矢田部政雄
91	昭和43	東京 島村一郎
92		東京 平塚善太郎
93		京都 掛見喜一郎
94		京都 村雲信夫
95		兵庫 西岡勇
96	昭和44	千葉 福沢寿
97		東京 久保正憲
98		大阪 粟村八ツ
99		兵庫 郡司賢亮
100		鹿児島 山村実治
101	昭和45	北海道 中保恭一
102		岩手 村井源一
103		埼玉 久万泰也
104		東京 上野高正
105		東京 水戸三郎
106		神奈川 森下一男
107		山梨 小鳥居寛
108		大阪 村井宗勝
109		島根 木村定晴
110		福岡 長野義夫
111	昭和46	福島 宗形率
112		東京 太田哲郎
113		東京 久保文苗
114		神奈川 宮木高志
115		岐阜 内海正三
116		滋賀 山之内種清
117		長崎 高取治輔
118	昭和47	東京 坂口徳次郎
119		神奈川 吉邨朔
120		愛知 内藤多喜夫

表彰年	都道府県	氏名
121	昭和47	大阪 青山新次郎
122		奈良 川西道雄
123		香川 古市千代
124		佐賀 武田資三
125	昭和48	北海道 矢野順三
126		東京 宮田栄子
127		神奈川 桜井喜一
128		岐阜 青木清臣
129		兵庫 藤本威徳
130		和歌山 田嶋章太郎
131		徳島 浦崎恒夫
132	昭和48	宮城 鈴木利平
133	※創立	東京 鈴木誠太郎
134	80周年記念	三重 井本保郎
135	昭和49	宮城 菅野菊松
136		東京 持田光太郎
137		静岡 石川七四郎
138		滋賀 吉川貞江
139		大阪 田村精一郎
140		奈良 喜多正義
141		福岡 阿部基吉
142	昭和50	宮城 小沢光
143		東京 山田益城
144		東京 湯本芳雄
145		神奈川 関口祐太郎
146		三重 玉置一雄
147		大阪 浦野清五郎
148		熊本 山中栄一
149	昭和51	東京 荒井論
150		富山 石黒七三
151		石川 三浦孝次
152		大阪 清水太一郎
153		奈良 細川善三
154		山口 渋谷喬
155		長崎 隈治人
156	昭和52	栃木 曾根喜美子
157		東京 長瀬雄三
158		東京 山田静夫
159		富山 高桑徳太郎
160		大阪 橋爪鶴楠
161		和歌山 中谷正之
162		愛媛 斎藤輝勝
163	昭和53	東京 高木敬次郎
164		東京 府川俊
165		神奈川 清水不二夫
166		山梨 山本英雄
167		京都 西村卓三
168		大阪 細部新一郎
169		熊本 林清五郎
170	昭和54	岩手 板次幸三
171		千葉 山中正一
172		東京 小森弘太郎
173		長野 住山正木
174		岐阜 宮下博
175		大阪 友谷鷹雄
176		大分 杉原剛
177	昭和55	神奈川 中村晃蔵
178		滋賀 大北正史
179		大阪 岡部迪
180		奈良 米田猪太郎

表彰年	都道府県	氏名
181	昭和55	広島 大本博
182		山口 五郎丸三
183		山崎 長嶺三千夫
184	昭和56	東京 石坂晋治
185		東京 田中真二
186		石川 湯浅豊之助
187		長野 笠原隆一
188		京都 原田義人
189		大阪 平岡源一郎
190		福岡 白木太四郎
191	昭和57	宮城 鈴木俊次
192		茨城 岩崎秀雄
193		茨城 富澤道次
194		東京 斎藤太郎
195		静岡 村田敏郎
196		大阪 遠藤武男
197		広島 岡田新一
198	昭和58	山形 峯田武右門
199		東京 石館守三
200		東京 児島徳郎
201		東京 柳浦才三
202		東京 吉田俊
203		大阪 八木常行
204		和歌山 松林芳美
205		岡山 筒井保
206		長崎 松尾貞義
207	昭和59	東京 久保忠道
208		神奈川 高松和幸
209		静岡 近藤鷹雄
210		静岡 平尾貞三
211		兵庫 本田喜一郎
212		鳥取 米山英之助
213		福岡 堀岡正義
214	昭和60	岩手 菅三郎
215		千葉 水野大二
216		岡山 松野学
217		石川 青木信孝
218		愛知 幸島英三
219		広島 鈴木文枝
220		鹿児島 月野辰巳
221	昭和61	群馬 安藤賢一
222		東京 井上哲男
223		神奈川 赤木満洲雄
224		福井 片岡泰三
225		島根 石部満
226		愛媛 檀垣敬三
227		熊本 石原直喜
228	昭和62	埼玉 榎本榮司
229		東京 木原芳男
230		新潟 近藤禄郎
231		長野 吉田藤一
232		愛知 尾木茂
233		兵庫 元山正
234		高知 木戸源蔵
235	昭和63	福島 橋本武
236		東京 中川澄
237		山梨 依田圭一
238		京都 近田俊郎
239		兵庫 金子太郎
240		愛知 神代昭

表彰年	都道府県	氏名
241	昭和63	沖縄 宮平善雄
242	平成元	秋田 青山忍
243		埼玉 中原誠一
244		富山 山崎高應
245		愛知 竹本欽彌
246		広島 鉄村豪
247		香川 十川寛
248		大分 益田学
249	平成2	青森 伊藤正幸
250		神奈川 茂木武男
251		福井 廣部信夫
252		三重 野間米吉
253		奈良 喜多稔
254		山口 塩屋又子
255		福岡 神谷武信
256	平成3	北海道 田所一栄
257		埼玉 永瀬一郎
258		東京 鈴木輝一
259		東京 田村善蔵
260		神奈川 高橋輝一郎
261		愛知 佐竹元二
262		長崎 宮崎長二
263	平成4	北海道 斎藤元護
264		東京 中野三郎
265		石川 天井栄博
266		滋賀 橋田喜一郎
267		和歌山 島利夫
268		広島 渡邊壽彦
269		熊本 山内元
270	平成5	北海道 梅庭泰敏
271		群馬 佐鳥全次
272		東京 岩城謙太郎
273		東京 高橋則行
274		長野 松山久
275		兵庫 室明
276		岡山 宇野直道
277	平成6	茨城 松崎弘
278		東京 中村健
279		東京 水野睦郎
280		滋賀 米倉義雄
281		山口 青柳慎一郎
282		高知 岡本友男
283		佐賀 高祖義次
284	平成7	北海道 倉持照三郎
285		東京 望月正作
286		長野 小林富治郎
287		岡山 渡辺基弘
288		山口 高木節也
289		鹿児島 馬渡誠
290	平成8	千葉 見尾一作
291		東京 青柳健太郎
292		神奈川 永利裕生
293		愛知 岡本正八
294		大阪 畑中菁
295		宮崎 鶴岡道雄
296		佐賀 福島正義
297	平成9	北海道 後藤憲太郎
298		福島 小野正雄
299		愛知 網岡雄
300		大阪 佐谷戸安好

表彰年	都道府県	氏名
301	平成9	広島 岡田政
302		愛媛 新田茂
303		長崎 吉岡昭夫
304	平成10	群馬 星野輝久
305		東京 境野雅憲
306		愛知 坂倉純子
307		京都 寺島繁
308		大阪 吉矢佑
309		和歌山 和田聰
310		沖縄 新垣正次
311	平成11	宮城 一條安彦
312		埼玉 栗原源博
313		富山 石坂久夫
314		山梨 小林さだ
315		岐阜 森俊治
316		兵庫 岡田重一
317		徳島 久保新
318		福岡 脇園茂
319	平成12	岩手 村井研一郎
320		東京 崎真隆
321		東京 吉本與一
322		長野 長瀬叶彦
323		和歌山 松浦清
324		高知 北村満保
325		熊本 瀬戸和善
326	平成13	福島 飯塚康夫
327		栃木 長野順一
328		埼玉 大野俊
329		福井 本多慶男
330		大阪 岡田健治
331		岡山 生田量一
332		大分 淵野恒雄
333	平成14	北海道 高島甲治
334		山形 神林昌良
335		東京 外山寛
336		神奈川 橋川二郎
337		滋賀 野口浩三
338		鳥取 西川陽三
339		福岡 荒巻善之助
340	平成15	埼玉 石井道子
341		東京 神原利
342		長野 工藤義房
343		静岡 石川達郎
344		大阪 望月邦彦
345		広島 吉田康
346		福岡 宮崎和人
347	平成16	北海道 山上喜朗
348		東京 松谷正
349		山梨 志村清治
350		愛知 浅井寛次
351		島根 由木捷
352		愛媛 澤田乙吉
353		佐賀 江口皞
354	平成17	秋田 渡邊勝宏
355		埼玉 小嶋富雄
356		新潟 佐久間明三
357		三重 上村武
358		京都 宮秋昭
359		大阪 岡本彰
360		長崎 高木康

表彰年	都道府県	氏名
361	平成18	北海道 三上俊一
362		宮城 石田昇
363		東京 高橋重夫
364		神奈川 尾崎英俊
365		和歌山 松林延忠
366		山口 佐村克巳
367		沖繩 大城桂子
368	平成19	北海道 高田昌彦
369		岩手 村上信雄
370		栃木 小野村昌
371		東京 秋葉保次
372		石川 徳久和夫
373		大阪 目谷義夫
374		長崎 天本祐世
375	平成20	北海道 鈴木明良
376		千葉 茂木博
377		東京 伊賀立二
378		静岡 齊藤文昭
379		滋賀 隠岐暢彦
380		岡山 中本行宣
381		佐賀 宇都宮甫
382	平成21	北海道 利岡公正
383		東京 石井明
384		山口 岡村榮三郎
385		大分 首藤靖生
386	平成22	山形 渡辺康弘
387		東京 大村政敏
388		神奈川 田中英昭
389		長野 小栗皓司
390		滋賀 小島修
391		香川 宇川英二
392		宮崎 喜島健一郎
393	平成23	福井 内藤秀穂
394		山梨 赤岡利行
395		愛知 中西敏夫
396		滋賀 川端和子
397		広島 松下憲明
398		熊本 坂梨孝男
399	平成24	東京 桑原辰嘉
400		愛知 村松喜彦
401		京都 乾賢一
402		大阪 中西光景
403		山口 若松輝明
404		鹿児島 寺脇康文
405	平成25	千葉 麻生忠男
406		兵庫 東和夫
407		愛媛 森雅明
408		長崎 中村博
409	平成26	北海道 大森章
410		福島 櫻井英夫
411		栃木 伊沢一郎
412		群馬 鈴木實
413		奈良 七海朗
414		鳥取 小林健治
415		熊本 佐伯順一
416	平成27	北海道 宮井裕之
417		茨城 根本清美
418		静岡 曾布川和則
419		大阪 児玉孝
420		岡山 加藤圭一郎

表彰年	都道府県	氏名
421	平成27	佐賀 高祖順一
422	平成28	秋田 松田泰行
423		富山 沖本洋明
424		岐阜 山崎太
425		奈良 赤井幸男
426		香川 辻上巖
427		沖繩 神村武之
428	平成29	青森 菊池清二
429		神奈川 加藤昇一
430		山梨 幡野仁
431		長野 大塚宰
432		島根 津戸富太郎
433		宮崎 田代和久
434	平成30	北海道 三浦洋嗣
435		宮城 生出泉太郎
436		石川 能村明文
437		滋賀 増田豊
438		高知 藤原英憲
439		鹿児島 内野悟
440	令和元	山形 服部智彦
441		茨城 山口雄三
442		新潟 長澤敬一
443		京都 川勝一雄
444		佐賀 吉富直助
445	令和2	北海道 宮本篤
446		東京 石垣栄一
447		三重 吉田真澄
448		大阪 藤垣哲彦
449		愛媛 宮内芳郎
450		熊本 廣田誠介
451	令和3	宮城 佐々木孝雄
452		埼玉 内山宣世
453		福井 廣部満
454		愛知 村松章伊
455		兵庫 赤松路子
456		福岡 藤野哲朗
457	令和4	岩手 畑澤博巳
458		千葉 石野良和
459		静岡 明石文吾
460		奈良 竹上茂
461		香川 安西英明
462		沖繩 亀谷浩昌
463	令和5	北海道 竹内伸仁
464		群馬 武智洋一郎
465		新潟 山岸美恵子
466		三重 西井政彦
467		和歌山 岩本研
468		山口 中原靖明
469	令和6	青森 木村隆次
470		埼玉 鯉淵肇
471		東京 永田泰造
472		長野 日野寛明
473		徳島 水口和生
474		鹿児島 上野泰弘
475	令和7	秋田 大越英雄
476		東京 山本信夫
477		神奈川 鶴飼典夫
478		福井 高島栄一
479		静岡 石川幸伸
480		兵庫 笠井秀一

表彰年	都道府県	氏名
481	令和7	岡山 堀部徹
482		長崎 宮崎長一郎

日本薬剤師会 功労賞 歴代授賞者

表彰年	都道府県	氏名	表彰年	都道府県	氏名	表彰年	都道府県	氏名			
1	昭和44	北海道	秋野武夫	61	大阪	司馬次郎	121	昭和53	北海道	山形幸一	
2		東京	楠山栄三	62	大阪	中室嘉祐	122		青森	水木サ夕	
3		東京	銚柄正平	63	兵庫	宮崎広太郎	123		山形	石川俊文	
4		神奈川	霜島彌一	64	和歌山	森精一	124		東京	山村一雄	
5		愛知	熊谷英治	65	広島	片山義顯	125		新潟	江口みつ	
6		大阪	青木大	66	佐賀	木元金次郎	126		新潟	斉藤喜八郎	
7		福岡	中村里実	67	熊本	下田正	127		静岡	石田俊	
8	昭和45	北海道	相馬喜一郎	68	鹿児島	黒岩将臣	128		静岡	根本曾代子	
9		岩手	小田島専司	69	昭和49	北海道	直江利雄	129		大阪	浅田洸
10		福島	小針富夫	70		山形	後藤新介	130		大阪	三田菊治郎
11		栃木	栗原茂	71		東京	関長三郎	131		福岡	安部寿
12		東京	小林三四郎	72		東京	古川正	132		大分	益田学
13		東京	紺野孫八	73		東京	森川利秋	133		鹿児島	池田瑞穂
14		東京	日馬長三郎	74		長野	西澤清一朗	134	昭和54	北海道	青木徳三
15		神奈川	関口祐太郎	75		愛知	竹本敏弥	135		山形	白幡正夫
16		山梨	山本英雄	76		三重	村井三三	136		東京	三輪英嗣
17		長野	楠瀬秀雄	77		大阪	菊井鳳子	137		神奈川	茂木武男
18		岐阜	高木平蔵	78		兵庫	田中善秋	138		長野	橋富貴子
19		静岡	本多春子	79		広島	網本芳人	139		愛知	宮英三
20		愛知	尾木茂	80		佐賀	久保正志	140		兵庫	浅沼季三郎
21		京都	三好卯三郎	81		兵庫	山田成章	141		兵庫	中北正雄
22		大阪	津田一太郎	82	昭和50	宮城	菅野義夫	142		和歌山	宇治田正
23		大阪	平岡源一郎	83		千葉	右島靖子	143		鳥取	足立郷祐
24		大阪	八木常行	84		東京	赤塚謙一	144		島根	椋圭三
25		兵庫	力武正治	85		東京	大場正三	145		福王	徳王隆
26		福岡	田中美代	86		東京	竹内喜二	146		高知	平松節
27		福岡	藤田胖	87		神奈川	高木釘寿郎	147		福岡	神谷武信
28	昭和46	宮城	坪野勝	88		静岡	門井襄三	148		佐賀	高祖義次
29		東京	中野勇	89		愛知	森広吉	149	昭和55	青森	柴田延
30		東京	野崎友雄	90		大阪	中野佐市	150		福島	森川恒雄
31		神奈川	指田孝一	91		大阪	正井英一	151		東京	今尾淳子
32		長野	佐伯浩	92		兵庫	福岡光夫	152		東京	森武宗
33		愛知	幸島英三	93		佐賀	島正之	153		山梨	福田勇一
34		大分	村岡しずえ	94		長崎	坂井透	154		愛知	佐々元
35		兵庫	平吉昇	95	昭和51	北海道	伊藤経作	155		大阪	中島繁美
36		岡山	前田謙一	96		秋田	加藤助吉	156		兵庫	鹿谷和男
37		香川	安部繁雄	97		千葉	荒川政雄	157		鳥取	中原健
38		佐賀	徳永平	98		千葉	田中繁雄	158		岡山	山崎正
39	昭和47	北海道	松本倭佐男	99		東京	中野久寿雄	159		愛媛	小倉洋蔵
40		岩手	坂本勇平	100		神奈川	山崎久利	160		長崎	清水龍夫
41		千葉	石川廉	101		神奈川	岩崎利夫	161		長崎	野川フミ
42		東京	久野宣男	102		三重	新口貞則	162	昭和56	北海道	斎藤元護
43		神奈川	田口英雄	103		大阪	山島五郎	163		宮城	照井留吉
44		山梨	武藤二まぢ	104		兵庫	福井武雄	164		東京	水野謙爾
45		愛知	谷口鎮二	105		愛媛	島田兼孝	165		神奈川	渡辺富子
46		京都	豊田熊四郎	106		高知	南和子	166		長野	松山久
47		大阪	久本近次	107		鹿児島	山下利晴	167		岐阜	土屋敏郎
48		大阪	福島広利	108	昭和52	北海道	高野不二枝	168		静岡	平野太郎
49		鳥取	島田鉄雄	109		福島	鈴木文雄	169		愛知	森良三
50		愛媛	白井春雄	110		東京	岩崎正代	170		大阪	洪野吉彦
51		福岡	工藤益夫	111		東京	榎本栄蔵	171		兵庫	瓜生近弥
52	昭和48	青森	西澤平治郎	112		東京	江本龍雄	172		島根	松井敬介
53		山形	豊田伝右衛	113		東京	宮家淳	173		愛媛	新田三子工
54		群馬	戸塚輝雄	114		神奈川	横山四朗	174		佐賀	福島正義
55		東京	山本善之助	115		新潟	錫村春海	175	昭和57	茨城	種村玄彦
56		山梨	久保敬次	116		福井	内藤幸夫	176		東京	永井きみ
57		長野	熊井洪	117		長野	吉田藤一	177		東京	渡辺康
58		静岡	気多信雄	118		大阪	田中慶雄	178		新潟	重田学
59		愛知	横井北海雄	119		兵庫	橋本忠夫	179		長野	小林富治郎
60		大阪	河内善一郎	120		岡山	堀忠雄	180		岐阜	吉村貞三

表彰年	都道府県	氏名
181	昭和57	京都 鈴鹿匡
182		大阪 戸谷一郎
183		兵庫 土井茂
184		和歌山 畠山朝子
185		鳥取 山田弘
186		鹿児島 川野郁朗
187		沖縄 仲松彌元
188	昭和58	北海道 梅庭泰敏
189		宮城 安斎文雄
190		茨城 佐藤善介
191		千葉 古川二三雄
192		東京 高橋正恒
193		東京 森田茂夫
194		長野 窪田光彦
195		三重 千種弘
196		京都 松本岩次郎
197		大阪 佐藤淳
198		広島 龜池太郎
199		高知 北村満保
200		宮崎 平部典俊
201	昭和59	北海道 倉持照三郎
202		秋田 子野日俊一郎
203		東京 大村政敏
204		福井 大岡道彦
205		岐阜 加藤隆康
206		愛知 岡本正八
207		愛知 坂倉純子
208		大阪 藤井秀治
209		大阪 藤本盛治
210		和歌山 小出陽三
211		岡山 岩崎晴二
212		愛媛 深井隆
213		長崎 武田吉之亮
214	昭和60	北海道 後藤憲太郎
215		青森 松井好六
216		群馬 平木陽二
217		神奈川 加藤良一
218		長野 小林初
219		岐阜 丸井俊勝
220		大阪 中村繁一
221		大阪 若原順一郎
222		兵庫 矢野範
223		奈良 竹村又三
224		山口 渡辺山口
225		香川 坪井祥勝
226		福岡 荒巻善之助
227	昭和61	宮城 渋谷毅
228		群馬 石井方子
229		千葉 石井茂
230		東京 松谷正
231		神奈川 永利裕生
232		富山 常田政信
233		岐阜 大宮正雄
234		京都 平野栄信
235		大阪 山田嘉夫
236		兵庫 大平洋
237		鳥取 小林良治
238		岡山 山田昇
239		大分 奥島正一郎
240	昭和62	北海道 本間正一

表彰年	都道府県	氏名
241	昭和62	山形 神林昌良
242		東京 山崎眞隆
243		神奈川 中島良郎
244		神奈川 馬場芳雄
245		愛知 橋村義夫
246		大阪 村上上保
247		大阪 村松重久子
248		兵庫 岡田重一
249		兵庫 吉澤多摩子
250		岡山 古谷嘉美彦
251		広島 川本實
252		福岡 富永泰資
253	昭和63	北海道 高島申治
254		宮城 木丈栄子
255		群馬 倉林宗佐
256		東京 片山孝二
257		東京 澤村良二
258		神奈川 伊藤進
259		愛知 栗田一
260		大阪 山田順三
261		和歌山 澤崎博雄
262		島根 中原勝
263		山口 市木誠
264		香川 末澤光春
265		宮崎 宇都逸郎
266	平成元	北海道 青木勇
267		秋田 今野英信
268		茨城 大曾根廣次
269		茨城 芹澤恒一
270		東京 土屋正康
271		石川 松田洋一
272		山梨 小林さだ
273		長野 三輪清
274		大阪 杉山昭平
275		兵庫 山口吉昭
276		岡山 成広寛二郎
277		愛媛 越智明
278		佐賀 片江禮次郎
279		長崎 植木忠
280	平成2	北海道 日景隆三
281		岩手 鎌田忠浩
282		千葉 鶴田尚
283		東京 高橋重夫
284		東京 中村喜一郎
285		神奈川 河村太郎
286		長野 梅垣正人
287		大阪 朝比奈清治
288		大阪 和辻善作
289		兵庫 伊勢光男
290		岡山 秋山樹石
291		愛媛 永野通志
292	平成3	北海道 矢武三知
293		埼玉 佐竹主税
294		東京 石井明
295		愛知 浅井秋二
296		大阪 望月邦彦
297		大阪 福住順夫
298		兵庫 吉田靖
299		和歌山 岩畑嘉樹
300		鳥取 岡本清一

表彰年	都道府県	氏名
301	平成3	広島 前野和靖
302		高知 横井重敏
303		富山 北島進
304		鹿児島 居川忠夫
305	平成4	北海道 直江俊一
306		茨城 宮本茂磨
307		東京 石井誠
308		長野 鈴木康夫
309		愛知 西村宗介
310		大阪 松永俊夫
311		大阪 越野正一
312		兵庫 笠井真一
313		鳥取 尾崎修子
314		岡山 三村八郎
315		徳島 滝俊郎
316		福岡 梶原敬史
317		佐賀 宮地信子
318	平成5	北海道 一宮庸一
319		秋田 海野勝男
320		埼玉 関功男
321		神奈川 山本亮
322		岐阜 小瀬洋喜
323		愛知 長谷川信博
324		三重 岡森孜
325		大阪 櫻井敏郎
326		大阪 岡恒
327		兵庫 破入元夫
328		和歌山 阪上誠
329		山口 石本博美
330		香川 氏家テ工子
331		高知 川田光城
332		宮崎 岩井隆一
333	平成6	北海道 山上喜朗
334		東京 田原俊夫
335		東京 塩川昭子
336		神奈川 成田利治
337		長野 小池登
338		静岡 石川静磨
339		愛知 浅井賢次
340		三重 宮村克己
341		大阪 岡村孝次郎
342		大阪 古川郁子
343		島根 小玉耕二
344		広島 竹乘茂喜
345		長崎 桑原方治
346	平成7	北海道 雲田幸男
347		福島 福井貞一
348		茨城 鷺武
349		富山 大塚茂雄
350		愛知 鈴木宏治
351		大阪 木原淳三朗
352		奈良 村尾和夫
353		広島 奥田裕太郎
354		愛媛 村上滋則
355		熊本 古庄旨子
356		大分 辻司豊美
357		沖縄 富山忠則
358	平成8	北海道 三上俊一
359		山形 渡邊康弘
360		埼玉 飯野三徳

表彰年	都道府県	氏名
361	平成8	東京 阿部義英
362		新潟 山崎修
363		福井 宮川綾子
364		滋賀 隠岐暢彦
365		京都 川原良夫
366		大阪 辻澤和夫
367		島根 筒井秀雄
368		山口 杉浦保男
369		福岡 古賀隆
370		福岡 末宗成三
371		宮崎 河野二明
372	平成9	北海道 高田昌彦
373		秋田 半田輝子
374		福島 和田和人
375		栃木 小野村昌
376		埼玉 友野千江子
377		東京 久慈光亮
378		東京 中村健之助
379		愛知 深菅宏
380		三重 赤塚一齋
381		三重 小林薫
382		大阪 白木彌一郎
383		鳥取 谷岡浩
384		高知 藤原定子
385		熊本 竹村昭三
386	平成10	北海道 阿部善吉
387		岩手 小田島政行
388		埼玉 伏田英雄
389		千葉 石井一昭
390		東京 堀江榮一
391		新潟 西脇祐之助
392		静岡 鈴木義久
393		愛知 澤井秀雄
394		大阪 笠原伸元
395		広島 西山桂三
396		愛媛 成松久男
397		福岡 大神信勝
398		佐賀 島田悟
399	平成11	北海道 川村一悦
400		青森 久保内重光
401		茨城 布施元
402		東京 八木下將也
403		東京 石原昭三
404		福井 岸彦平
405		山梨 沼田一
406		愛知 野入義一
407		京都 桑田宏
408		大阪 武田孝之
409		岡山 伊達淳蔵
410		香川 稲本恵司
411		長崎 松尾豊
412		宮崎 坂口三郎
413	平成12	北海道 高柳秀男
414		宮城 千葉富子
415		埼玉 鷹羽一郎
416		千葉 福島佐知
417		東京 小山田瑞江
418		石川 川崎直司
419		山梨 廣瀬順作
420		三重 竹内照

表彰年	都道府県	氏名
421	平成12	広島 後藤和之
422		山口 北山信
423		愛媛 進藤寛
424		鹿児島 長篤文
425		沖縄 金城保景
426	平成13	北海道 足立純朗
427		東京 榊山照一
428		東京 川口孝子
429		新潟 佐藤良夫
430		富山 沖本洋明
431		静岡 吉永富子
432		愛知 村松喜彦
433		京都 鈴木正昭
434		兵庫 木村繁之
435		鳥取 遠藤主税
436		長崎 西尾敏
437		長崎 坂谷正範
438		宮崎 佐藤隆也
439	平成14	北海道 相馬哲也
440		福島 鈴木周則
441		栃木 藤江秀夫
442		埼玉 平井兵雄
443		神奈川 岡本光博
444		新潟 佐藤陽一
445		長野 織井正人
446		静岡 高橋弘次
447		三重 内山わか子
448		大阪 中島秀三
449		広島 栗田弘三
450		愛媛 高橋稔
451		大分 溝口鐵彌
452	平成15	北海道 富所謙吉
453		秋田 今忠郎
454		茨城 江橋嘉平
455		神奈川 村瀬一郎
456		静岡 井口英彦
457		三重 近藤繁子
458		京都 下川初乃
459		兵庫 今村隆良
460		奈良 中川純治
461		鳥取 富谷誠一
462		長崎 宇都宮和良
463		熊本 岩下誠二
464		鹿児島 田畑光一
465	平成16	北海道 千葉博志
466		山形 服部智彦
467		栃木 伊沢一郎
468		神奈川 加藤洋
469		新潟 白井文朗
470		石川 院瀬見義弘
471		岐阜 高橋節夫
472		愛知 成瀬正幸
473		三重 稲葉博光
474		兵庫 三島一幸
475		岡山 松坂達海
476		福岡 倉田憲治
477		長崎 中尾喜一郎
478	平成17	北海道 池田司郎
479		岩手 菅原俊英
480		栃木 渡邊建太郎

表彰年	都道府県	氏名
481	平成17	埼玉 品田平三
482		長野 南敏勝
483		岐阜 藤浩康
484		静岡 古澤幸介
485		大阪 遠山和夫
486		鳥取 武林甫
487		島根 大庭隆弘
488		高知 上野明
489		福岡 末永幾代
490		大分 田原正人
491	平成18	北海道 日沼義一
492		青森 石館康三
493		茨城 山口雄
494		栃木 宇塚義夫
495		東京 鈴木忍
496		神奈川 長沢敏
497		石川 河村健
498		静岡 後藤隆
499		愛知 大原正巳
500		三重 谷澤正明
501		和歌山 永井尚夫
502		広島 森井紀幸
503		佐賀 平野伸幸
504	平成19	北海道 坂東昭子
505		宮城 三塚雅子
506		栃木 小菅敏雄
507		群馬 清水茂
508		埼玉 坂田博
509		富山 棚田孝史
510		岐阜 小森輝夫
511		静岡 山梨秀明
512		愛知 服部勝彦
513		広島 水戸基彦
514		高知 西岡豊一
515		大分 田中仁一
516	平成20	北海道 清水良夫
517		福島 五十嵐康善
518		栃木 村井美江子
519		群馬 小林隆志
520		東京 嶋田勝一
521		福井 尾崎靖夫
522		岐阜 中村陽一
523		愛知 三浦直子
524		京都 岡本慧志
525		兵庫 赤松路子
526		宮崎 清藤成二
527		沖崎 藤本喜
528	平成21	北海道 森田瑞令
529		秋田 佐々木吉幸
530		茨城 島尚敏
531		栃木 越川千秋
532		岐阜 篠田文彦
533		三重 吉田俊實
534		京都 永井喜美子
535		大阪 小田早苗
536		長崎 松永敏男
537	平成22	北海道 金島弘恭
538		青森 類家徳昌
539		栃木 黒川雄三
540		神奈川 森田雅之

表彰年	都道府県	氏名
541	平成22	石川 綿谷小作
542		岐阜 石樽喜一
543		京都 藤井紳一郎
544		山口 伊藤長一
545	鹿児島	木下力
546	平成23	北海道 萩野修
547		岩手 宮手義和
548		茨城 小沼貞治
549		埼玉 内山宣世
550		東京 齊藤睿
551		愛知 亀井春枝
552		滋賀 戸井一郎
553		京都 木島早苗
554		愛媛 内舛富男
555		鹿児島 原留淳一
556	平成24	北海道 原田 利直
557		山形 板垣典男
558		栃木 岡本光司
559		埼玉 鯉淵肇
560		静岡 村越 邦孫
561		三重 鈴木泰文
562		滋賀 近藤嘉男
563		奈良 濱口 達子
564		島根 田中 慎二
565		福岡 中井 順一
566	平成25	北海道 水島久美
567		宮城 小泉運治
568		栃木 中島達夫
569		東京 伊賀光政
570		神奈川 川村雅啓
571		岐阜 藤井新
572		岡山 藤波雄次郎
573		熊本 山崎康生
574	平成26	北海道 宮下元樹
575		福島 影山勝三
576		茨城 中尾真己
577		栃木 君島正
578		東京 粟野信子
579		神奈川 嶋元
580		岐阜 西野数茂
581		大阪 山中唯史
582		兵庫 和田文夫
583		愛媛 岡田俊二
584		沖縄 松山朝雄
585	平成27	北海道 渡邊俊文
586		山形 佐藤宏
587		栃木 廣田孝之
588		神奈川 平林哲郎
589		愛知 岩月進
590		京都 近田厚子
591		大阪 塚正英夫
592		熊本 日永田義治
593	平成28	北海道 山下隆
594		青森 澤上大樹
595		茨城 増田道雄
596		千葉 清水秀行
597		東京 岸亨
598		愛知 浅井彦治
599		三重 長島喜久雄
600		大阪 山村万里子

表彰年	都道府県	氏名
601	平成28	徳島 南博
602		大分 伊東昭彦
603	平成29	北海道 松野和彦
604		岩手 大谷道男
605		埼玉 膳亀昭三
606		東京 明石貞雄
607		神奈川 相田邦彦
608		山梨 大野博巳
609		静岡 細野澄子
610		徳島 宮佐俊昭
611		長崎 川原利春
612	平成30	北海道 藤澤芳則
613		宮城 増澤淳郎
614		栃木 梅野和邦
615		埼玉 金子伸行
616		東京 原博
617		岐阜 岩田克擴
618		滋賀 村瀬利恵子
619		広島 村上信行
620		香川 中山幸子
621		福岡 井上章治
622	令和元	北海道 三國亨
623		秋田 佐藤晶子
624		群馬 田尻耕太郎
625		東京 上村直樹
626		愛知 大橋均
627		三重 石淵幹人
628		大阪 西洋壽
629		鹿児島 田中和子
630	令和2	北海道 大倉康
631		福島 加藤英文
632		神奈川 高橋洋一
633		静岡 石川優子
634		京都 宇野進
635		大阪 道明雅代
636		沖縄 江夏京子
637	令和3	北海道 笠師久美子
638		岩手 齊藤明
639		茨城 小林誠
640		東京 大木一正
641		岐阜 伊藤正隆
642		静岡 三浦正人
643		和歌山 平野一夫
644		熊本 下田禎彦
645	令和4	北海道 柳瀬義博
646		秋田 村田善重
647		愛知 山口佳久
648		三重 渡邊和久
649		大阪 谷澤靖博
650		宮崎 榎園勝
651	令和5	北海道 清水大
652		宮城 笠原純子
653		栃木 須藤俊明
654		東京 上野浩男
655		静岡 松山耐至
656		愛知 丹羽松弘
657		大阪 近藤直緒美
658		福岡 三浦公則
659	令和6	北海道 野田敏宏
660		青森 山田文義

表彰年	都道府県	氏名
661	令和6	千葉 小西弘晃
662		静岡 増田祥典
663		愛知 佐々木豊
664		京都 神林純二
665		奈良 後岡敬太郎
666		熊本 野村直史
667	令和7	北海道 桂正俊
668		福島 関孝一
669		三重 中村文彦
670		滋賀 射手矢慎一
671		奈良 堀本佳世子
672		鹿児島 下田健一

日本薬剤師会有功賞(団体)

表彰年	都道府県	団体名
昭和52	長野県	社団法人上田薬剤師会
昭和53	東京都	蒲田支部
	佐賀県	佐賀県薬剤師会医薬分業委員会
昭和54	秋田県	秋田県薬剤師会大館支部
	東京都	社団法人豊島区薬剤師会管理センター
昭和56	東京都	社団法人荒川区薬剤師会
昭和58	岐阜県	高山市薬剤師会
	静岡県	社団法人静岡市薬剤師会
平成5	東京都	東京都薬剤師会三鷹支部
平成10	東京都	社団法人杉並区薬剤師会
平成17	東京都	社団法人練馬区薬剤師会
	岡山県	社団法人岡山県薬剤師会岡山支部
平成18	千葉県	山武郡市薬剤師会
平成20	山梨県	社団法人甲府市薬剤師会
平成21	北海道	社団法人札幌薬剤師会
	千葉県	一般社団法人印旛郡市薬剤師会
平成22	神奈川県	社団法人藤沢市薬剤師会
	大阪府	社団法人八尾市薬剤師会
平成23	大阪府	門真市薬剤師会
	山梨県	公益社団法人富士五湖薬剤師会
平成25	大阪府	西淀川区薬剤師会
平成26	神奈川県	鎌倉市薬剤師会
平成27	大阪府	一般社団法人箕面市薬剤師会
平成28	神奈川県	公益社団法人大和綾瀬薬剤師会
平成29	北海道	一般社団法人旭川薬剤師会
平成30	福岡県	一般社団法人福岡市薬剤師会
	神奈川県	一般社団法人横浜市薬剤師会
令和1	神奈川県	一般社団法人横浜市薬剤師会

日本薬業賞（日本薬業新聞社が主催）

（参考）日薬賞の前身として、日本薬業新聞社が授賞していた。
第3回（昭和29年）から本会が授賞者を選考した。

回数	表彰年	氏名
第1回	昭和24	志村 劔七郎
		清水 藤太郎
第2回	昭和25	伊藤 純一郎
		東代 清次郎
		村中 重造
		森 六郎
		乾 奈良蔵
		岡田 善三郎
		佐藤 類太郎
第3回	昭和29	河合 亀太郎
		今堀 辰三郎
第4回	昭和30	上田 実
		高橋 安兵衛

出身都道府県別授賞者数一覧(令和7年度まで)

		日葉賞	功労賞	有功賞(団体)
1	北海道	21	51	2
2	青森	3	10	
3	岩手	6	8	
4	宮城	9	10	
5	秋田	5	9	1
6	山形	5	8	
7	福島	6	11	
8	茨城	6	13	
9	栃木	5	16	
10	群馬	6	7	
11	埼玉	10	13	
12	千葉	9	11	2
13	東京	83	63	6
14	神奈川	23	27	4
15	新潟	5	9	
16	富山	7	4	
17	石川	8	5	
18	福井	7	5	
19	山梨	7	8	2
20	長野	10	16	1
21	岐阜	6	17	1
22	静岡	9	20	1
23	愛知	18	35	
24	三重	6	18	
25	滋賀	10	5	
26	京都	10	16	
27	大阪	34	55	4
28	兵庫	14	26	
29	奈良	8	6	
30	和歌山	7	8	
31	鳥取	4	10	
32	島根	5	8	
33	岡山	8	12	1
34	広島	9	13	
35	山口	10	6	
36	徳島	3	4	
37	香川	7	7	
38	愛媛	6	13	
39	高知	4	8	
40	福岡	13	17	1
41	佐賀	8	10	1
42	長崎	11	13	
43	熊本	9	9	
44	大分	5	7	
45	宮崎	5	8	
46	鹿児島	7	11	
47	沖縄	5	6	
		482	672	27

